



## 今月新しく入りました。

### ●一般の本

／陰陽師 酔月ノ巻 (作=夢枕 獯) / 禁断の魔術ガリレオ8 (作=東野圭吾) / 犬とハモニカ (作=江國香織) / 満月ケチャップライス (作=朱川湊人) / オキシペタルムの庭 (作=瀧羽麻子)

### ●子どもの本

／むしたちのサーカス (作=得田之久) / オオカミがやってきた! (作=うちだちえ) / かえるのそらとぶけんきゅうじょ (作=村上 勉) / だれかさんのかばん (作=森山 京) / りんちゃんともちもち星人 (作=令丈ヒロ子)

## 中でもこの本が **オススメ** です。

### 赤猫異聞

作=浅田次郎



鎮火後、3人共に戻れば無罪、一人でも逃げれば全員死罪。江戸から明治へ、混乱の世を襲った大火事。火の手が迫る小伝馬町牢屋敷から、日くつきの3人の囚人が解放された。千載一遇の自由を得て、命がけの意趣返しに向かった先で目にしたものは…。数奇な運命に翻弄されつつも、時代の濁流に抗う人間たち。激変の時をいかに生きるかを問う時代小説。

### くろくまレストランのひみつ

作=小手鞠るい



しろやぎのあごひげ館長が働く森の図書館に、くろくまがやってきて話しはじめました。長いあいだ、ひとりぼっちで暮らしていたくろくまは、森のなかまと仲良くしたくて、レストランを開きました。でも、お客さんは来ません。どうしたらいいの……? 館長はくろくまを助けることができるのでしょうか!?



### ピアノはともだち 奇跡のピアニスト 辻井伸行の秘密

作=こうやまのりお

**本** 書は小学校高学年課題図書である。生まれつき全盲の辻井伸行は、0歳で有名ピアニストの音を聞き分け、2歳でシンゲルベルを伴奏して神童と言われて育った。父は医者、母は元アナウンサーの両親を持つ。母親はわが子の能力の芽

を育てるべく世界を駆けめぐり、よき師あまたと出会わせる努力には脱帽のほかはない。しかし本人の天性とも言える聴力の圧倒的な宝と、本来の負けん気が、次々と高度な世界的コンクールへと挑戦させていった。



### ネコとクラリネットふき

作=岡田 淳

**ク** ラリネット吹きが一匹のネコに出会った。クラリネットを吹くたびにネコは少しずつ大きくなっていく。ネコも音楽が好きらしい。吹くたびにネコが枕ぐらになりに、背もたれぐらになりに、次にはベッドほどになり、クラリネット

吹きを喜ばせる。ある時、一日中その音を聞きつづけ、遂に家をこわしてしまった。仕方なくネコはクラリネットふきを背中に入れて、世界中へ音楽の旅に出ることになる。



春の桜、夏の海、秋の紅葉、冬の雪…。美しい四季が体感できるのは日本人の特権。そんな私たちがだからこそ、読みたくなる「旬」の本があります。シリーズ「旬の本だな」。1月は「音楽は世界を旅する」をテーマに2冊の本をご紹介します。紹介者は渡辺栄子さん(鞍手町文庫連絡会)です。

Dr. 船津・松下検査技師長の 町立病院スタッフ

からの健康  
アドバイスです

## 調子はいかが？

町立病院 ☎42局1231番



先日検診で超音波検査を受けましたが、これによって何が分かるのですか？ (38歳・男性)

### 【超音波とは】

超音波とは人間の耳では聞き取れないような非常に周波数(約1〜14メガヘルツ)の高い音波のことをいいます。

山登りの時「ヤッホー」と叫ぶと音が空気を伝わって山にぶつかり、その音が反射してこだまが返ってきます。動物では、コウモリが暗闇の中で自由に飛べるのは、鳴き声を出して周りの獲物や障害物からはね返ってくる音を感じているからです。それと同じ原理で超音波を体の臓器に向けて発射し反射して返ってくる信号を画像化することによって臓器を観察しているのが超音波検査です。

### 【超音波検査の利点】

超音波を体内に当てても、まったく害はありません。からだに苦痛はなく、必要に応じて何度も繰返し検査することが可能です。治療によって病変部がどのように変化しているかを観察することができま

す。また、問診した内容と痛みなどの部位を画像でとらえた病変部の一致性を確認することができます。血液の流れの有無や血流の速さをみることもできます。

### 【超音波検査の方法】

部屋は暗くした状態で、探触子(超音波を出す器具)にゼリーを塗り、体の表面にあて、目的とする臓器からの反

射エコーを画像化してテレビモニターに写し出します。検査時間は15分〜30分程度で終了します。

### 【どのような病気がわかるの？】

腹部領域では悪性腫瘍や結石、嚢胞などを検出することができます。胃や腸などの消化管の病気においても検査装置の進歩に伴い診断能力が高まり、重要性は増してきています。

体表領域では乳腺、甲状腺、耳下腺、顎下腺や表在リンパ節などに腫瘍があるかどうか、良性・悪性の鑑別などもある程度は可能です。血管領域では頸動脈や腹部大動脈から四肢動静脈の動脈

硬化や静脈血栓症の有無などが代表的なものです。



脂肪肝画像



胆石画像



肝嚢胞



肝臓がん画像

### 【おわりに】

超音波検査は、今後ますます普及して行く中で、さまざまな病気をより早期に見出し、早期治療に役立ちます。

臓器を観察するのが超音波検査で、問診し痛みなどの部位と画像でとらえた病変部の一致性を確認することができます。血流の速さを測定したり血液の流れがあるかないかというのを見ることもできます。

### 【アドバイザー】



船津史郎さん・ふなつしろう 昭和56年長崎大学医学部を卒業後、同大学病院、長崎市立病院、北九州市立八幡病院などを経て、平成19年町立病院に勤務。消化器科医科長。日本消化器学会専門医、日本消化器内視鏡学会専門医、日本内科学会認定医。



松下 淳さん・まつしたじゅん 昭和55年九州医学技術専門学校卒業後、同年4月より産業医科大学病院臨床検査・輸血部に勤務。29年間在籍し、平成21年4月より鞍手町立病院勤務。日本超音波医学学会認定超音波検査士(消化器、体表臓器、循環器)。